

次号予告 4

2026 April Vol.25 No.4

Visual Dermatology

特集

特集：フレッシューズ特集：皮膚科の薬，増えすぎ問題？
～今こそ知りたい使い分けのコツ～

責任編集：江川 形平（鹿児島大学医学部皮膚科学教室）

▶ 総論

皮膚科医のための，治療薬ナビゲーション

江川 形平

▶ Part 1. common disease

抗真菌薬の使い分け

佐藤 友隆

ニキビ治療薬の使い分け

乃木田 俊辰

蕁麻疹治療薬の使い分け

福永 淳

遺伝性血管性浮腫（HAE）治療薬の使い分け

福永 淳

脱毛症治療薬の使い分け

夏秋 洋平

多汗症治療薬の使い分け

福本 毅

褥瘡治療薬の使い分け

袋 秀平

▶ Part 2. アトピー性皮膚炎

外用薬の使い分け

渡邊 遥 ほか

内服薬の使い分け

萩野 哲平

バイオ製剤の使い分け

鎌田 昌洋

▶ Part 3. 乾癬

外用薬の使い分け

日野 亮介

内服薬の使い分け

猿渡 浩

バイオ製剤の使い分け

澤田 雄宇

連載

● Your Diagnosis ! 2月号の解答

● Your Diagnosis ? 4月号の設問

● 即答組織診断！

● Photo Essay , ダーモの森 ほか

門野 岳史

林 恵理子 ほか

常深 祐一郎

※敬称略 ※都合によりタイトル・執筆者・内容・掲載順序は変更になる場合があります。

出版社より

◆「脂腺系腫瘍およびその類縁疾患を考える—脂腺癌を見逃すな！」はいかがでしたでしょうか？改めて病理組織学的診断の重要性を感じる特集となりました。安齋眞一先生と斎田俊明先生の対談は、お二人の思考プロセスがよく分かり、大変に学びの多い内容になっています。ちなみに、アイコンのイラストは連載「研修医のための皮膚病理診断 Lesson」とそろえてみました。本連載は2年間の予定でスタートしましたが、毎回多くの読者のみなさまから好評をいただきました。会話形式にするという編集部の無理な注文を快く受け入れ、貴重な知識と経験を惜しみなく披露してくださった斎田俊明先生に、この場を借りて心より感謝申し上げます。

◆今号の表紙は春の花ミモザです。黄色い房状の花が脂腺小葉を連想させることから選びました◆4月号は毎年恒例のフレッシューズ特集です。鹿児島大学医学部皮膚科学教室教授の江川形平先生による「皮膚科の薬，増えすぎ問題？～今こそ知りたい使い分けのコツ～」です。フレッシューズだけでなく、ベテランの先生方にも臨床ですぐに役立つ情報が満載ですので、ご期待ください。(S)

Visual Dermatology 編集協力者

編集委員は p.190 参照

宇原 久 (札幌医科大学皮膚科)
 山崎 研志 (ALoop CLINIC&LAB)
 仲 弥 (川越市・仲皮フ科クリニック)
 出光 俊郎 (上尾中央総合病院皮膚科)
 石河 晃 (東邦大学医学部皮膚科)
 大久保 ゆかり (東京医科大学皮膚科)
 梅林 芳弘 (東京医科大学八王子医療センター皮膚科)
 大山 学 (杏林大学医学部皮膚科)
 佐藤 俊次 (杉並区・さとう皮膚科)
 馬場 直子 (神奈川県立こども医療センター皮膚科)
 八田 尚人 (富山県立中央病院皮膚科)
 竹之内 辰也 (新潟県立がんセンター新潟病院皮膚科)

渡辺 大輔 (愛知医科大学皮膚科)
 小寺 雅也 (JCHO 中京病院皮膚科)
 清島 真理子 (朝日大学病院皮膚科)
 藤本 学 (大阪大学医学部皮膚科)
 鶴田 大輔 (大阪公立大学医学部皮膚科)
 神戸 直智 (京都大学医学部皮膚科)
 夏秋 優 (兵庫医科大学皮膚科)
 青山 裕美 (川崎医科大学皮膚科)
 森田 栄伸 (島根大学医学部皮膚科)
 佐野 栄紀 (高知大学医学部皮膚科)
 今福 信一 (福岡大学医学部皮膚科)
 今山 修平 (福岡市・今山修平クリニック&ラボ)